

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 7 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '0603 時代に合った自治体運営' and '06 みんなで築く自治のまちづくり'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about regional council coordination and budget management.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and performance indicators (05-09年度). Includes data for '定例議会開催数' and '組合構成市数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (05-09年度) for various categories like 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, 一般財源, and 正規職員従事人数.

Table comparing 06年度事業費実績 (千円) and 07年度事業費予算 (千円) across different categories, with a total of 42,517 for 06 and 39,539 for 07.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 07年度 and 08年度の事業内容, detailing regional council coordination and budget management activities.

	・広報、1ハントに関する事務。	・広報、1ハントに関する事務。	・広報、1ハントに関する事務。
事務事業名	筑西広域市町村圏事務組合参画事業（議会総務	事務事業No.	60305000275
		所属課	企画課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？			
昭和45年に一部事務組合として、旧下館市・結城市・旧真壁郡・旧岩瀬町の2市5町1村で共同事務処理を行う特別地方公共団体として設立された。実施事業は6事業（消防・救急、病院群輪番制、ごみ処理、火葬場・斎場、県西総合運動公園、遊湯館）となっている。			
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？			
構成自治体の厳しい財政状況から、一層の効果的・効率的な事業運営が求められている。			

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 施策の基本方針において、市民のニーズに対応するため、一部事務組合で実施している業務を引き続き広域連携で取り組むこととし、政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 消防救急・火葬場・ゴミ処理といった公共性の高い事業を効率的・効果的に行うための事業なので妥当である。	
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 市民アンケートでは7割を超える市民がサービスに満足しており、更なる底上げは厳しい。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民にとって必要なサービスを共同処理により効率的・効果的に行っていることから、事業の休廃止は市民生活に多大な影響が生じる。	
効率性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他の広域圏との統廃合・連携については、現状では不可能である。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 事業の効率化、施設・設備のスリム化等、費用削減のための余地はある。事務担当者を介さず、直接議員や幹事職員と連絡・調整ができれば、人件費削減の可能性もある。	
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの市民が関係する行政サービスの提供であり、また負担金についても負担割合の根拠を明確化しているため公正・公平である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	広域の事業内容やそれに伴う負担金の額、その内容や根拠について、事務担当者会議等の場を通して、意見交換を実施した。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					
負担金額の削減余地の検討や広域の事業に関するDXの導入による市民の利便性向上について、引続き事務担当者会議等を通して改革・改善要望を伝えていく。	(6) 事務事業優先度評価結果																					
	成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>